

「巻頭特集」地域の花木に触れて生態系を知る

# 四季を感じる自然観察会

秋が深まる、11月上旬の呼続公園。木々の葉は色づき、至る所に木の実が転がる。季節の移り変わりを感じられる園内では、名古屋市南保健所による自然観察会を開催。地域の花木に触れ、虫や鳥と出会うことにより、環境問題や生態系など、自然への関心を育んでいる。

## あらゆる観点で園内を観察 身近な題材で自然への関心を

秋を迎えると呼続公園で木の実をつける、サカキやサザンカ、イヌビワ。それぞれ色や形、匂いが異なり、訪れた人を楽しませる。公園には数多くの樹木が植えられ、季節によって花を咲かせたり、葉の色づかせたりして、四季を伝えていく。

参加可能だ。花や木の実、セミの抜け殻など、毎回テーマを設定。園内を約2時間かけて回り、自然観察指導員が解説する。植物の観察のほか、草木を使った昔ながらの遊びなども学ぶ。

「たくさんの人に、自然について関心を持ってほしいです。たとえば外来生物や絶滅危惧種という難しく感じますが、公園の花、木、虫などは身近に思えます。まずは入口として、楽しんで参加していただきたいです」



上/春(5月)の自然観察会は、過ごしやすい気候。池の周りの樹木を調べる 下/夏(8月)はセミの抜け殻を集め、セミの種類を調査。呼続公園にはアブラセミが多い

「たくさんの人に、自然について関心を持ってほしいです。たとえば外来生物や絶滅危惧種という難しく感じますが、公園の花、木、虫などは身近に思えます。まずは入口として、楽しんで参加していただきたいです」

季節で変化する観察対象  
春夏秋冬で魅力ある題材

季節で咲く花木は、その年によってそれぞれ。名古屋市南保健所の職員と自然観察指導員は、観察会の1週間前に下見をする。今回はどのような観察ができるか、どのコースを歩き、どのような話をするか、入念に準備をするのだ。



指定の落ち葉を集めてピンコゲームをする時もある

## 自然観察会に行こう!

草木が茂る場所へ行くには準備が大切。適切な服装と持ち物で参加しよう!



### 帽子

日差しを防ぐだけでなく、急な雨や虫に襲われた時にも役立つ

### リュック

持ち物はリュックへ。両手を空けていれば観察しやすく、転倒時も安全

### 腕章

緑の腕章は、自然観察指導員の証

### 靴

自然観察の時は、必ず歩きやすい靴を履くこと

### 長袖・長ズボン

蚊や蜂などの虫に刺されにくくなり、怪我も防げる

あると便利!

### 持ち物チェックポイント!

- 水筒
- ノートと鉛筆
- 虫眼鏡
- デジタルカメラ

参加者の年代は、基本的に50〜70代だが、夏季は長期休暇で子どもや親子の参加が多くなる。そのような機会には、昔ながらの遊び方を積極的に実践している。

自然観察指導員を長年、務める鈴木ひろ子さんは「幼少から花の名前を調べたり、落ち葉や木の実など、木の落し物を使ってたくさん遊びました。今の子どもたちにも伝えたいです」と思いを口にします。ドングリ

れば、心が豊かになる気がします。植物や自然について、多くの人に興味を持ってもらいたい。そのきっかけになればとてもうれしいです」と近藤さんは熱心に話す。

「参加者の方々に楽しいと思ってもらいたい。何事も好きにならないと、深く知ろうとは思いませんよ。自然を好きになって、そのしゅくみを知ら、改めて考える機会につながればうれしいです。何より指導員は心から観察を楽しんでいるので、皆さんと分かち合いたいです」と近藤さんは笑顔を見せる。

## information

# 自然観察会 11/6 [月] 9:30~11:30

■場所/呼続公園  
■問い合わせ/南東部公害対策担当(南区担当) TEL 052-823-9422  
※申込期限が終了しているため、定員に達していない場合のみ参加可能

## 冬(2月)にも開催予定!

詳細は問い合わせ先(052-823-9422)まで

私たちと自然観察しましょう

ぜひ参加を問い合わせてくださいね!



自然観察指導員 鈴木ひろ子さん 自然観察指導員 近藤記巳子さん 名古屋市南保健所 技師 江場知聡さん 名古屋市南保健所 主査 岡本佳久さん

## 呼続公園で観察できる植物と虫

### 11月 秋の木の実



サカキ

モッコク科サカキ属。神棚や祭壇に供えるなど、神事にも用いられる植物



ピラカンサ

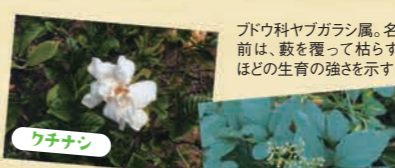
ツバキ科ツバキ属。秋冬の寒い時期に花を咲かせる。童謡「たぎび」の歌詞に登場

### 7月 夏の植物と虫



アオスジアゲハ

公園や街路樹などに生息。飛翔力が高く、樹木や花の周りを飛び回っている場合が多い。5~10月頃まで見られる



クちなシ

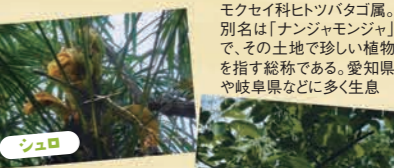
アカネ科クちなシ属。実が熟しても割れないため、「口無し」と名付けられた説がある

### 5月 春の花



フジ

ツルが上から見て右巻きと左巻きの2種類がある。直射日光を好む



シュロ

ヤシ科の樹木で、日本や中国南部に分布。5~6月に花を咲かせ、その後実をつける

ヒトツバタゴ

モクセイ科ヒトツバタゴ属。別名は「ナンジャモンジャ」で、その土地で珍しい植物を指す総称である。愛知県や岐阜県などに多く生息